

サイエンスカフェ

7/11 (土) 10:00~11:15

第1回

「“若い”花こう岩が語る
—熱の記録と山の成りたち—」ネオテクトニクス みなみ さ き
研究グループ
博士 (理学) **南沙樹**

花こう岩は日本の山地で広く見られ、墓石やビルの床、壁などに使われる身近な岩石です。この岩は、山の成り立ちを解き明かす鍵を握っています。本講演では、人類の祖先が二足歩行を始めた頃（過去 500 万年以内）、地下深くで固まった「“若い”花こう岩」に着目し、年代測定や熱モデリングによって「山の成長」をどう読み解くのか、その手法をご紹介します。



群馬県側から見た谷川岳稜線付近より振り返る万太郎谷（左）と花こう岩露頭（右）

8/1 (土) 10:00~11:15

第2回

「地球を知るためのタイムマシン
—“年代測定”を学ぼう—」ネオテクトニクス かじた ゆうや
研究グループ
博士 (理学) **梶田 侑弥**

—未来を予測する。自然科学が目指す到達点に挑むには過去を知る必要があります。しかし人類が直接記録することができなかった出来事が無数にあります。“年代測定”はこうした過去の出来事を知るためのタイムマシンです。本講演では、先人たちの知恵と工夫が詰まった“年代測定”の世界を皆様にご紹介します。



鉱物の中に残された“時間の傷跡”

参加無料

参加申込方法 オンライン同時開催 (事前申込み制)

会場案内

瑞浪地科学研究館

(瑞浪市明世町山野内 1-63)

①会場参加 (定員 30 名 先着順)

②オンライン参加

電話またはホームページにて申してください

☎ 0572-53-0211 (平日 9:00~16:00 受付)

東濃地科学センター 総務・共生課まで

〈ホームページからの申込〉

<https://forms.cloud.microsoft/r/PfZXyB0yav?origin=lpLink>

上記アドレスまたは QR コードを読み、表示された申込フォームにしたがって希望回、氏名、メールアドレスを記載の上ご送信ください。

